The TENDAI journal
天台ジャーナル
令和8(2026)年11月1日 日曜日
（毎月1日発行）1部80円（消費税込・送料別）
発行所：天台宗出版室
発行人：出版室長　原　徳明
〒520-0113大津市坂本4-6-2
天台宗務庁内　電話：077-579-0022(代)
Eメール：t-press@tendai.or.jp
広報天台

イタリア・アッシジで 第40回「世界宗教者平和の祈りの集い」開催

「武器を持たず、武装を解く平和に向けて」 来年の比叡山での40周年へ招請状を手交



カトリックの聖地イタリア・アッシジで現地時間の10月25日から27日、第40回「世界宗教者平和の祈りの集い」が開催された。「武器を持たず、武装を解く平和にむけて」をメインテーマに、世界各国から350名を超える諸宗教の代表者らが参集。世界平和に向けて対話を交わし祈りを捧げた。天台宗からは、天台座主御代理の杉谷義純妙法院門跡門主を名誉団長とする代表団が派遣され、来年迎える比叡山宗教サミット40周年記念「世界宗教者平和の祈りの集い」への招請状が教皇庁諸宗教対話省長官らに手渡された。

「世界宗教者平和の祈りの集い」は、1986年に当時のローマ教皇ヨハネ・パウロ2世聖下の呼びかけにより、カトリックの聖地アッシジで初めて開催された。第2回以降は、信徒団体の聖エジディオ共同体が主催し、年1回、ヨーロッパ各都市で続けられている。

記念すべき初回には、第253世天台座主の山田恵諦猊下も参加された。以来、その「祈りの集いの精神」は比叡山宗教サミットへと引き継がれ、比叡山での祈りの集いも、来年で40周年を迎える。

今回の代表団は、杉谷門主ほか、細野舜海宗務総長、星野最宥延暦寺副執行ら計11名で参加した。25日の開会式には、ウンブリア州のステファニア・プロイエッティ知事や聖エジディオ共同体創設者のアンドレア・リッカルディ教授が歓迎の辞を述べ、本大会の趣旨を解説。そして40年の歴史を振り返り「アッシジの精神」が山田座主猊下らにより比叡山に継がれたことを紹介した。

続いて、世界の宗教者代表の一人として杉谷門主が登壇し力強い講演を行った。杉谷門主は、「『アッシジの精神』と『比叡山の精神』は平和に向かって今も吹き続けている。再びアッシジに集うことは、東洋、西洋にかかわらず、私たちが新たな決意をもってともに歩み続けていく力を与える」と力説し、会場から深い賛同を得た。

続く26、27日は市内24会場で分科会が行われ、このうち「共に世界を修復する」と題した分科会では、細野宗務総長がイランやパキスタン、ドイツなど7ヵ国の宗教指導者らと活発な議論を交わした。

細野宗務総長は、宗祖伝教大師の『忘己利他』の精神を強調し「宗教や文化の違いを超えて互いを尊重し、共生、祈り、対話、そして利他の実践が人類を救い世界を再生する鍵となる」と主張。あわせて比叡山宗教サミットの理念を紹介し、来年迎える40周年記念への参加を呼びかけた。

最終日には、各宗教・宗派別による平和の祈り法要が市内各所で営まれ、杉谷門主を導師に日本仏教の参加者代表による「日本仏教世界平和祈願法要」が厳かに奉修された。その後の閉会式では「平和宣言文」が採択され、全日程を終えた。

（1月1日号で詳報）

極微（ごくみ）

企業や団体への不正アクセスによる個人情報流出が相次いでいる。9月以降、連日のように大手企業や大学などで数千万件規模の被害が確認された。今年度の上場企業による事故は10月上旬時点で、100万件以上の大規模漏洩が10件発生し、過去最悪のペースで推移しているという▼割引クーポンや各種会員証など、10年前は紙が主流だったものが今ではアプリに置き換わった。登録時には氏名や住所、電話番号に加え、家族構成まで問われることもある。流出事例には免許証情報が含まれるものもあり、まるで丸裸にされた気分になる。サービス利用のために登録せざるを得ない場合もあり、企業のセキュリティ対策を信頼するほかないのが現状だ▼専門家の分析によると、AIの進化に伴いサイバー攻撃のスピードが向上しているという。技術が悪用されるばかりでは困る。近年はIT企業が宗教界に倫理面での助言を求めるなど、AI活用への人間的尊厳を巡る対話が深まっている▼先月25日から3日間、第40回「世界宗教者平和の祈りの集い」がカトリックの聖地イタリア・アッシジで開かれた。そして来年には比叡山で宗教サミットが40周年の節目を迎える。AIを議題の一つに取り上げることが発表されており、最新技術の制御や倫理的課題に対し、宗教者がどのような提言を示すのか注目が集まっている。